

事務事業名		金婚記念式典開催事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり					担当係	高齢福祉係	担当課長名	片柳利幸	
	施策	1 豊かで健やかな長寿社会の実現					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 生きがいづくりと社会参加の促進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	4835	一般	3	1	3	金婚記念式典開催事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し		事業期間	年度～	年度	根拠法令 条例等	佐野市金婚記念式典実施要綱				
	事業区分						任意的事業・義務的事業		任意的事業		
	事業区分						実施方法		直営		
事業区分						事業分類		講座・教室・イベント等開催事業			
事業区分						リーディングプロジェクト		該当なし			
事業区分						市長マニフェスト		2-9			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
結婚50年にあたる金婚を迎えるご夫妻を祝福するため、金婚記念式典を開催する。			結婚50年にあたる金婚を迎えるご夫妻を祝福するため、金婚記念式典を開催した。							
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
式典参加者			組	75	82	85				
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
市内在住で年内に結婚50年を迎えるご夫妻。			対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
式典出席申込者数			組	82	94	100				
目的										
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
結婚50年を迎えるご夫妻が、お互いに感謝し、長寿を祝い、生きがいをもってもらう。			成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
申込者に対する式典参加者の割合			%	91.5	87.2	85.0				
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
生きがいをもって生活してもらうとともに、多様な社会活動に参加してもらう。			上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
ふれあいサロン参加者数			人	61,082	62,341	66,300				
老人福祉センター利用者数			人	148,959	163,843	144,000				

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	521	601	963					
	事業費計(A)	千円	521	601	963	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			報償金	30	報償金	30	報償金	30		
			報償物資費	310	報償物資費	357	報償物資費	570		
消耗品			67	消耗品	49	消耗品	77			
通信運搬費			10	通信運搬費	12	通信運搬費	18			
筆耕翻訳料			27	筆耕翻訳料	52	筆耕翻訳料	73			
委託料			77	委託料	101	委託料	195			
人件費	人	1	1	1						
のべ業務時間	時間	80	80	80						
人件費計(B)	千円	311	315	315	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	832	916	1,278	0	0				

事務事業名	金婚記念式典開催事業	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課	担当係	高齢福祉係
-------	------------	-----	-------	-----	---------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和59年から敬老事業の一環として実施するようになった。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	高齢者人口、高齢化率ともに上昇している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	事業対象者から、お祝いをさせていただいてありがたいとの意見が多く寄せられている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 ご夫妻で長寿を祝うことにより生きがいを持ってもらうことは、社会参加を促し、豊かな長寿社会の実現に向けた政策体系に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
	市が行わなければならない	理由・改善案 金婚式を市として実施することにより、本人、家族に対する敬意ばかりではなく、市民の敬老意識を高める機会となる。また、個人情報扱うため民間、市民団体等へ委ねることはできない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 50年は人生のひとつの節目であり、対象者の年齢を考慮すると妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 市長が慶祝するという現在の形式は本人、家族ともに喜ばれており、十分な成果となっている。参加者は夫妻ともに外出が可能な方ということで限られており、成果向上余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
	類似事務事業はない	類似事務事業名 理由・改善案
	*類似事務事業があれば、名称を記入	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 記念品の見直しを行い、贈呈する記念品のうち、お酒を廃止した。また、慶祝状を入れるものを額から筒に変更した。これにより若干であるが事業費が削減できた。人件費は必要最小限で実施しており、削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 敬老事業であり、受益者負担は事業になじまない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	
	敬老の事業であることと、50周年を目標にして楽しみに待っている方がいる事業であり、休止・廃止は考えられない。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			